



第3編

基本計画



施策の体系

章	基本施策	単位施策
第1章 学びあい育ちあう 自分らしさと夢を 育むまち	1 育ちの支援	1 子どもと子育て家庭 2 幼児教育・保育 3 義務教育
	2 学びの応援	1 学びの推進 2 文化の振興と継承
第2章 地球に配慮しながら 成長する都市の 活力を育むまち	1 観光・産業	1 観光 2 企業立地 3 農業 4 商工業
	2 環境	1 脱炭素社会 2 循環型社会 3 生活環境
第3章 つながり助けあう 健康と笑顔を 育むまち	1 地域福祉	1 地域福祉 2 高齢者福祉 3 障がい者福祉
	2 健康	1 健康づくり 2 スポーツ
	3 医療体制	1 地域医療体制 2 知多半島総合医療機構
第4章 安心・安全で 快適な生活 質の高い暮らしを 育むまち	1 安心・安全な社会	1 防災・減災 2 交通安全 3 生活安全 4 消防・救急
	2 都市空間	1 市街地 2 景観・公園 3 移動環境
	3 都市基盤	1 道路 2 水道 3 下水道 4 港湾
第5章 互いを尊重し 知恵と力を 活かしかう 豊かさを育むまち	1 協働	1 情報共有 2 コミュニティ活動 3 市民活動
	2 共生社会	1 多文化共生社会 2 自分らしく生きられる社会
	3 行財政	1 行政運営 2 財政運営

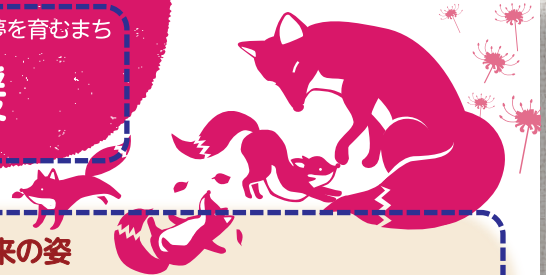
基本計画の構成

章・基本施策

施策の体系に位置付けられている各分野の基本的な方向を示しています。

第1章 学びあい育ちあう 自分らしさと夢を育むまち

基本施策 2 学びの応援



施策が目指す半田市の将来の姿

10年後の半田市が目指すまちの状態を示しています。

施策が目指す半田市の将来の姿

- 生涯にわたり学び続けられる環境が整い、市民が互いに高めあう仕組みができています。
- 市民が多様な文化芸術に触れ親しみ、その価値を見出すことができています。
- 半田の誇る貴重な財産である山車を始めとする文化財や、新美南吉文学を始めとする文化が次世代に継承されています。

基本成果指標

半田市の将来の姿を数値で示したバロメータ(指標)です。
[]内の数値は計画策定時の2025年度目標値、
【 】内の数値は計画策定時の目標値です。

基本成果指標

	単位	計画策定時		現状値	目標値
		年度	基準値	2024(R6)年度	2030(R12)年度
学習活動に取り組んでいる市民の割合	%	2020(R2)	16.1	27.2 [35]	70
文化芸術を鑑賞した市民又は創作活動等に参加した市民の割合	%	2020(R2)	35.3	78.2 [45]	85 [55]
半田の歴史や文化に関心を持っている市民の割合	%	2020(R2)	49.8	50.4 [55]	60

[]内の数値は計画策定時の2025(令和7)年度目標値
【 】内の数値は計画策定時の目標値

現状と課題

- 生涯学習の分野にも社会的包摂の視点が求められています。
- 働き方や生き方の多様化、技術革新など急速な社会の変化に対応するため、リカレント教育(学び直し)の必要性が高まっています。
- 学びを様々な形でまちづくりに活かせる仕組みが必要です。
- 誰もが利用しやすい学びの環境を整え、より多くの市民に学びの大切さを発信していくことが必要です。
- 各機関との連携を強化し、ボランティア団体をはじめとした読書推進の担い手を確保しながら、乳幼児期からの継続的な読書支援が必要です。
- 誰もが文化芸術を鑑賞でき、また、表現できる場所や機会の充実が必要です。
- 市の誇る文化や文化財を保存・継承するための資金調達や担い手の確保が困難になっています。
- 文化財を保存・継承する担い手を育てるには、幼少期から文化や文化財に触れ親しむことができる機会の創出が必要です。

現状と課題

各基本施策の現状と課題をまとめたものです。

基本計画の構成

単位施策・個別施策

将来の姿や現状と課題を踏まえ、施策内容を示しています。

単位施策・個別施策

1 学びの推進

① 市民の学び場づくり

地域や教育機関、企業等とともに、誰もが学びたいときに学べる環境を整え、その成果をまちづくりに活かす仕組みをつくります。また、学びのきっかけや学び直しにつながる機会の拡充と情報発信により、市民の学び意欲を高めます。

② 学びを育む読書支援

学びの習慣が身につくよう、乳幼児期からの継続的な読書支援や知的好奇心を育てる学習機会の充実を図り、市民の学びを支えます。



あかちゃんとしょかんの様子

リーディング事業

- 生涯学習推進事業
- 読書活動推進事業
- 各種企画展開催事業

リーディング事業

単位施策の核となるもので、他の事業へ波及するなど、単位施策を牽引する事業を示しています。

2 文化の振興と継承

① 文化に触れ親しむ環境づくり

誰もが文化芸術についての価値を見出せるよう、触れ親しめる機会をつくります。また、市民が文化・芸術活動を活発に行えるよう支援します。

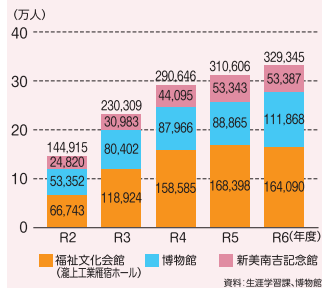
② 文化財の保存と継承

市民の財産である文化財を保存・継承するため、資金調達と担い手育成を支援します。また、郷土資料の収集、調査、保存に加え、親しみやすい形で情報を発信することにより、市民の文化的教養や保護意識を高めるとともに、文化財の活用を推進します。

③ 地域文化への愛着と誇りの醸成

半田の特色である山車や醸造・発酵などの歴史・文化、全国に知られる新美南吉文学などへの市民の愛着を高めます。また、観光分野などと連携し半田の特色を広く発信することで、市民の郷土への誇りを育みます。

文化施設来館者数



リーディング事業

- 音楽のあるまちづくり事業
- 文化芸術普及推進事業
- 文化振興事業
- 文化財保存修理等事業
- 文化財等公開活用事業
- 新美南吉童話賞事業

チャレンジ2030

課題解決のために、2030年に向けトライ&エラーを重ねながら取り組むものを示しています。先進性を備えた取組で実現可能性は必ずしも高くはないが、チャレンジが実現することで、本市の目指す将来の姿の実現が大きく前進すると考えるものです。

CHALLENGE チャレンジ 2030

- 1 中学生等の身近な地域での学習の機会を確保するため、公共施設や民間施設などに学習スペースを整備します。
- 2 中学生の放課後活動として、地域と連携し、多様な活動に親しむ機会を拡充します。
- 3 図書館と学校の連携により地域開放型の学校図書館の整備を目指し、地域における読書活動の拠点をつくり、市民の学びを支えます。
- 4 文化財の保存団体との協働により、祭礼・山車文化をより身近に感じられるよう、体験型の展示や講座を行います。
- 5 「旧中荃家住宅」を始めとした市内の貴重な文化財について、高校生や大学生などの若者が学び触れ親しむ機会をつくり、若者視点での情報発信を行います。
- 6 市民主体で童話の森・谷地を整備する仕組みをつくり、南吉童話の舞台となった里山景観の保全と新美南吉記念館の魅力向上につなげます。

関連個別計画

基本施策に関連する個別計画等を示しています。

関連 個別計画

- 生涯学習推進計画
- 文化芸術推進計画
- 地区公民館等長寿命化計画
- 福祉文化会館長寿命化計画
- 博物館展示整備基本方針
- 図書館運営基本計画

SDGsアイコン

SDGsの17の目標のうち、基本施策に関連のある目標をアイコンで示しています。

関連するSDGs

